

<> <> <> <> <> <> <> <> <> <> <> <>

砺波市行政改革報告書 (令和7年度・8年度)

<> <> <> <> <> <> <> <> <> <> <> <>

この報告書は、砺波市行政改革大綱に掲げる実施項目に関し、令和7年度に実施した事項（令和8年3月31日時点）及び令和8年度に実施を予定している事項について記載しています。

令和8年7月

令和7年度 行政改革・事務改善事項

1 市民の視点に立った協働の「まちづくり」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 市民や地域との協働の推進	地域ぐるみ除排雪の推進	【土木課】 地区除雪委員会未設立地区の設立へ向けての支援を行い、地域ぐるみ除排雪の推進を図る。
	(新規) 除雪準備費による対応	【土木課】 これまで現物給付していたスノーボールについて、地域の実情に応じた物品を購入できるよう除雪準備費として支給するように見直すことで、除雪事務の効率化を図った。
(3) 情報の積極的な提供と共有化の推進	(新規) 地区との情報共有の電子化	【土木課】 地区との除雪関係のやりとりを電子メールとすることで、一斉かつ即時に情報発信するとともに、地区及び市の事務の効率化を図った。
	(新規) Xアカウント「砺波市の文化財」の運用	【生涯学習・スポーツ課、埋蔵文化財センター、郷土資料館、散村地域研究所】 砺波市の文化財の価値、魅力についての情報発信を強化するため、生涯学習・スポーツ課、埋蔵文化財センター、郷土資料館、散村地域研究所共同のXアカウントの運用を開始し、情報発信の強化により、イベント参加者や来場者の増加につながった。

2 時代の変化に対応した効果的で質の高い「行政サービス」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	郵便用封筒を用いたシティプロモーション	【企画政策課】 市から発送する郵便物にプロモーションのQRコードを印字することで、積極的な情報提供を図るとともに、広報費用の削減を図っている。
	(新規) 電子納品の導入	【財政課】 市が発注する工事及び業務に関し、電子データで写真等の成果品を納入できるようにすることで、受注者及び職員の事務効率化を図った。
	(新規) 入札参加資格審査の電子化	【財政課】 入札参加資格審査の電子化を行うことで、申請者の提出や輸送コストの削減、進捗の把握が可能になるとともに、市の入力事務の削減と申請書の保管場所の削減を図った。
	(新規) 軽自動車税納税証明書の送付終了	【税務課】 令和7年4月から車検に必要な全ての軽自動車の納付情報がオンラインで確認できるようになったため、軽自動車税納税証明書の送付を終了し事務の効率化を図った。
	(新規) 重度心身障害者等医療費助成（重度65歳以上）の現物給付化	【社会福祉課】 令和7年8月診療分から助成を現物給付化したことにより、窓口での申請が不要となり、市民の負担軽減を図った。

令和7年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	(新規) 高齢者福祉施設等利用券の制度見直し及び利用施設等の拡充	【社会福祉課】 「高齢者福祉施設等利用券」から「高齢者おでかけ支援券」へ名称変更を行うとともに、従来の定額負担（150円）から定額割引（200円）に制度を変更することで、助成額の公平性を確保し、加えて利用できる事業や施設を拡充し、高齢者の外出支援を図った。
	(新規) 胃・肺・大腸がん検診の同時実施	【健康センター】 医療機関で胃・大腸・肺がん検診を同時に受診できる体制を整備し、市民の利便性の向上を図った。 また、検診業務を委託することで職員の事務の軽減を図った。
	(新規) 各種連絡・申請に係る電子申請の導入	【健康センター】 出生連絡票、带状疱疹任意予防接種助成申請、産後ケア・産前産後ヘルパー事業申請について、はがきの投函や窓口申請に加え電子申請も開始することで、申請者の利便性の向上を図った。 令和7年度実績 出生連絡票 電子申請 151件 はがき 72件 带状疱疹任意予防接種助成申請 電子申請 37件 窓口 18件 産後ケア・産前産後ヘルパー事業申請 電子申請 39件 窓口 47件
	(新規) 高額療養費支給申請手続きの簡素化の導入	【市民課】 国保被保険者世帯を対象に簡素化希望申請の受付を開始し、登録した方に対し自動支給をすることで、申請者の事務の効率化を図った。 また、これにより年5回1,300件のハガキでの勧奨、受付やシステム入力業務等の削減が図られた。
	(新規) 出生時のマイナンバーカード交付申請の推進	【市民課】 出生の届出と同時に申請できるマイナンバーカード特急発行申請について、ホームページで周知するとともに、届出時にも説明を行い、簡略化した手続きを推奨している。
	(新規) 出産祝い品のリニューアル	【市民生活課】 出産祝い品について、若者のニーズに対応するためこれまでの「オリジナルスタイ」から各メーカーのおむつを詰め合わせた「お試しおむつセット」に変更し事業の見直しを図った。 (令和7年度実績 配布数260件)

令和7年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	(新規) 農地中間管理事業の手続き等の見直し	【農業振興課】 農地の賃貸借の更新手続きに際し、耕作者が農地所有者ごとに申込用紙を提出していたものを市が作成した一覧表によりまとめて提出できるよう見直したことにより、耕作者の更新手続きの簡素化及び事務負担の軽減を図った。 また、提出後の事務処理についても見直しを行ったところであり、今後耕作者にとって更なる事務負担の軽減を図る。
	(新規) 契約手続の簡略化	【都市整備課】 都市公園の維持管理において、地元自治会等との契約手続を11件長期継続契約としたことで、維持管理する地元自治振興会等及び職員の事務負担の軽減を図った。
	(新規) 営繕システム（RIBC）の導入	【都市整備課】 営繕システム（RIBC）を導入したことで、職員の建築工事に係る積算業務（設計書の作成、新旧単価等の更新等）の効率化を図った。
	(新規) 通知方法の見直し	【都市整備課】 市営住宅使用料（家賃）通知について、これまでポスト投函を3回行っていたもののうち、2回を郵送へ切り替えたことにより、燃料費及び職員の事務負担の軽減を図った。
	(新規) 水道台帳及び受益者負担金（分担金）台帳のデジタル化の検討	【上下水道課】 紙ベースでファイリングされている水道台帳等のデジタル化に向けて検討を行い、文書量の削減及び事務効率化を図る。
	(新規) 講座の見直し及び追加開催の継続	【まなび交流館】 人気が高い講座について追加開催を実施するなどにより、市民サービスの向上と生涯学習の推進を図った。
	(新規) 議長車の運用方法の見直し	【議会事務局】 議長の公務送迎のみに使用していた議長車の更なる有効活用を図るため、議員研修及び行政視察対応など幅広く使用する「議会車」に運用の見直しを図った。
(3) 民間活力の更なる活用	人工衛星とAIを活用した漏水調査の実施	【上下水道課】 人工衛星とAIを活用した漏水調査を行い、漏水可能性エリアを絞り込むことで、音聴調査の効率化を図り、早期の漏水発見及び修繕を行った。
(4) ICT（情報通信技術）の有効活用	(新規) スマート窓口システムの対象手続の拡充	【DX推進課】 令和6年度よりおくやみ関係の手続きをスマート窓口対応しており、令和8年1月からは2手続き追加し合計20手続きに拡充した。

令和7年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(4) ICT（情報通信技術）の有効活用	(新規) 電子申請ポータル設置	【DX推進課】 これまでのシステムを見直し、市ホームページに電子申請可能な手続きを簡単に検索し、スムーズに申請できる「電子申請ポータル」を開設した。 (令和7年度実績 57手続き)
	(新規) 被災者生活再建支援システムの導入	【税務課】 被災者生活再建支援システムを導入し、災害発生時に現地調査から罹災証明書の発行までの迅速化及び調査前の資料準備や帰庁後の写真取り込み等の作業の簡素化を図る。
	(新規) 訪問介護業務等記録ソフトの導入	【高齢介護課】 令和8年度に更新する「介護保険請求システム」と連携可能なソフトを導入することで、介護の記録から請求業務が一連の流れを通して可能となり、事務の効率化を図れることから、令和8年度に導入することとした。
	(新規) 健康情報の提供方法の見直し	【健康センター】 紙媒体以外に二次元コードによる情報提供を行うことで、市民の利便性向上と経費の削減を図った。
	クマ被害防止	【農業振興課】 クマAIカメラを設置し、自動でクマを検知後に市緊急メール及びLINEで発報することで、クマの出没情報について、市民への速やかな情報提供を図った。 (令和7年度実績 検知数33件)
	(新規) 消雪施設管理台帳の電子化	【土木課】 市が管理する消雪施設（ポンプ、電気設備）の修繕履歴や配管の系統図（路線図）を明記した紙ベースの台帳を電子化し、業務の効率化を図った。
	(新規) 給水装置開閉栓受付申請及び下水道使用料融雪減免申請の電子申請導入	【上下水道課】 市民の利便性の向上を図るため、給水装置開閉栓受付申請及び下水道使用料融雪減免申請について、電子申請を導入した。
	水道スマートメーター導入による検針業務の効率化	【上下水道課】 令和7年9月に水道スマートメーター4台の設置が完了したことで遠隔通信による検針が可能となり、メーター検針業務の効率化が図られた。
	郷土資料館収蔵品に係るデータ化の推進	【郷土資料館】 収蔵する民具・古文書・地図・図書をデータ化し市HP「砺波正倉」等へ資料公開するとともに、民具の用途や製作等に係る映像を撮影し記録・保存することで、検索の簡素化による生涯学習の推進が図られた。

令和7年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
	(新規) 小中学生向け電子書籍サービスの導入	【図書館】 小中学生向けの電子書籍サービス（読み放題電子書籍や買い切り電子書籍）を導入したことで、小学校での調べ学習や朝読書、放課後児童クラブや家庭での読書推進とタブレット端末の利活用の推進を図った。 〔令和7年度実績 電子書籍利用数〕 読み放題コンテンツ閲覧数 79,223件 買い切りコンテンツ貸出数 2,049件
	(新規) 院内フリーWi-Fiの整備	【市立砺波総合病院】 患者サービスの向上を図るため、患者が利用する場所で利用できる、患者用フリーWi-Fiの整備を実施したことで院内全域でフリーWi-Fiの利用が可能となり、患者の利便性及び快適性の向上につながった。

3 健全で持続可能な「財政運営」の推進

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 健全な財政運営の推進	公共施設等の照明のLED化（小中学校、認定こども園、庄川支所、都市公園）	【財政課・各課】 消費電力を削減し、CO ₂ 排出量及び維持管理費の低減を図るため、照明のLED化を行った。なお、10年間のリース方式とし、財政負担の平準化を図るとともに、財政課で一括発注することにより、事務の効率化と経費の削減に努めた。
	(新規) 庄川健康プラザの経費の節減	【庄川健康プラザ】 プール施設において、利用者がいない時間帯など状況に応じて、ジャグジーバスのプロアーポンプの停止や、照明の点灯抑止により電気料金の節減に努めた。 〔令和7年度実績〕 月平均約8%（約36,000円）の節減
	(新規) 「農家相談のしおり」の印刷部数の削減	【農業委員会】 「農家相談のしおり」の紙媒体での農家全戸への配布をやめ、市のホームページに掲載している電子データの閲覧を促すことにより、GX及びDXの推進を図るもの。 なお、電子データの閲覧が難しい方への対応として、JAとなみ野各支店等に計300部のみ紙媒体を配置した。
	(新規) 調査測量設計の直営作業	【土木課】 市全体の事業のうち、事業規模が小さく比較的単純な地形の現場において、職員直営での測量設計業務により経費を節減した。 〔令和7年度実績〕 3件 約3,000千円の節減
	伐採木の無料配布	【都市整備課】 砺波チューリップ公園南門周辺再整備において伐採した樹木の有効利用を図るため伐採木の無料配付を行い、処分費を約300千円削減した。

令和7年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(1) 健全な財政運営の推進	(新規) 産後ケア事業の実施	【市立砺波総合病院】 令和8年1月から、病院内の空き病床を活用して出産後の母親の心身のケアや育児サポートを実施し、育児不安の軽減及び安心して育児に取り組める支援体制の充実を図った。 (令和7年度実績 6件(市内4件、市外2件))
(2) 公共施設等の最適化と計画的な更新	(新規) 通学路の安全対策基準の作成	【土木課】 地域や学校等からの歩車分離されていない通学路での路肩カラー舗装等の要望に対して、整備範囲や手法等を明確にした市の安全対策基準を作成し、運用を開始した。
	消雪施設長寿命化修繕計画策定業務	【土木課】 消雪施設の計画的な修繕又は更新を実施するため、砺波市消雪施設長寿命化修繕計画を策定し、不具合が生じてから対策を講じる「事後保全型」から不具合が発生する前に対策を講じる「予防保全型」へ転換することで、サイクルコストの縮減と事業費の平準化を図った。
	(新規) 児童館及び子育て支援センターの機能移転	【こども課】 市内の大型商業施設内に、出町児童センター、出町子育て支援センター及び北部子育て支援センターを統合した児童施設を新設し、公共施設の最適化と運営の効率化を図った。 また、新施設は屋内のため天候に左右されずに土曜日及び日曜日にも利用できることから、利用者の利便性の向上が図られた。
	(新規) 児童遊園のあり方の検討	【こども課】 市内の児童遊園(計4か所)について、利用者が周辺住民に限られていることから、利用実績のない施設を廃止し(1か所)、公共施設の最適化と経費の節減を図る。
	(新規) 社会教育施設運営の見直し	【生涯学習・スポーツ課】 これまで砺波市文化会館は生涯学習・スポーツ課が、砺波農村環境改善センターは農業振興課が所管していたが、利用者目線に立った施設運営の実現と、効率的な施設管理を図るため、両施設の所管を生涯学習・スポーツ課に一本化した。
(3) 自主財源の確保と創出	コンビニ収納及びスマホ決済の実施	【税務課・上下水道課】 コンビニ収納及びスマホ決済など多様な納付方法を提供し、更なる利用者のサービスと収納率の向上を図っている。 (令和7年度実績 税務課 約28,300件 上下水道課 約10,200件)

令和7年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(3) 自主財源の確保と創出	(新規) 空き家啓発チラシへの広告掲載	【市民生活課】 固定資産税納税通知書に同封する「空き家啓発チラシ」へ民間広告を掲載することで、チラシ作成にかかる費用の削減を図った。 (令和7年度実績 配布数 19,990枚 削減額 約10万円(チラシ印刷代))
	(新規) 自主財源確保による持続可能な観光イベントに向けた収益化事業への取組	【商工観光課】 持続可能な観光及び地域イベントの開催を目的に、民間活力を活かした新たな収益化に取り組み、自主財源の確保を図った。 (となみ夜高まつり、庄川観光祭、となみ夢の平コスモスウォッチング)
	(新規) 剪定枝リサイクルプロジェクトの推進	【農地林務課】 「剪定枝リサイクル大作戦」で収集した剪定枝から製造された堆肥の活用について、堆肥の利用拡大及び自主財源の確保を図るため、日本横断型資源循環プロジェクトと連携し、東京臨海副都心まちづくり協議会と包括連携協定を締結した。 今後、協定に基づき、花と水と緑にあふれたまちづくり及び持続可能な観光・交流の分野で連携した事業の展開を図っていく。 令和6年度に引き続き、東京お台場の「シンボルプロムナード公園」において剪定枝から製造された堆肥が活用された。 (令和7年度実績 堆肥使用量 7トン 施用面積 約3,600m ²)
	マイクロ水力発電による売電収入	【上下水道課】 上中野配水場マイクロ水力発電所において発電を実施し、売電収入を確保している。 (令和7年度実績 売電収入額 8,155千円)
	(新規) 行政視察の有料化	【議会事務局】 本市に行政視察に来る自治体等に対して条件を付けての有料化を検討し、自主財源の確保を図る。
(4) 公営企業等の経営戦略の推進	病院事業の経営戦略の推進	【砺波総合病院】 持続可能な地域医療提供体制を確保するため、市立砺波総合病院経営強化プランに基づく病院経営の実施と検証を実施した。 令和7年11月に経営改善委員会を開催し、経営状況の検証を実施したことに加え、令和7年10月にコスト適正化計画を策定し、経営改善への取組を推進した。

令和7年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況
(4) 公営企業等の経営 戦略の推進	(新規) 省エネ対策の推進	【砺波総合病院】 冬期間を除く暖房便座の電源停止を継続するとともに、照明設備のLED化や間引き等を実施し、経費の節減とGXの推進に向けた取組を進めた。 （令和7年度実績 電気使用量412,704kWhの節減 電気料金10,620千円の節減）
	(新規) 患者用療養設備（テレビ・冷蔵庫）の利用金額と料金徴収方法の変更	【砺波総合病院】 6月1日から、患者用療養設備（テレビ・冷蔵庫）について、従来のプリペイドカード方式から日額直収方式に変更し利用料金を見直すことで、金銭管理や機器の不具合への対応など、患者及び病院スタッフの負担軽減を図った。 （令和7年度実績 利用料金6,300千円の増収）
	(新規) 消耗品ラベル運用の導入と診療材料の定数の見直し	【砺波総合病院】 物品管理システムで管理している消耗品等をラベル管理することにより、発注・納品などを一元的に行う物流管理業務の効率化を図るとともに、事務の省力化・コスト削減を図った。 また、診療材料（1,428品目）の定数を見直すことにより、消費期限切れなどの廃棄数の抑制による経費の削減を図った。 （令和7年度実績 経費1,370千円の削減）

令和8年度 行政改革・事務改善事項

2 時代の変化に対応した効果的で質の高い「行政サービス」の推進

実施項目	取組事項	取組状況（内容）
(2) 事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	(新規) ペーパーレス化の徹底	【企画政策課・財政課】 地域公共交通計画、男女共同参画推進計画、統計となみ、予算に関する説明書、決算書などについてペーパーレス化を徹底することにより、事務事業の効率化とGX及びDXの推進を図る。
	(新規) 請書の担当課処理	【財政課】 請書の処理区分を変更し、これまでの複数課から担当課による処理とすることで、事務の迅速化を図る。
	(新規) おむつ支給事業を配達方式からおむつ券に変更	【高齢介護課】 従来の配達方式に加え、新たに利用者が店頭で好みの商品を選ぶことができる「おむつ券」方式に変更することで、利用者のサービスの向上を図る。
	(新規) 母子手帳交付時の予約制度の導入	【健康センター】 健診票等の事前準備をすることで、母子手帳交付にかかる時間の短縮を図る。
	(新規) 窓口BPRの検討、実施	【市民課、市民福祉課】 窓口業務の効率化と住民サービスの向上を図るため、マニュアルの見直しや市民課レイアウトの見直しなどに取り組む。
	(新規) 農業農村基本計画、食育推進計画、地産地消計画の統合	【農業振興課】 互いに関係性があるものの、現行では独立している3つの計画を1つに統合し、一体的な推進及び事務の効率化を図る。
	(新規) 農地法第3条の3第1項に係る届出のオンライン化	【農業委員会】 相続などにより農地の権利を取得した場合の届出をオンライン化し、市民が来庁しなくても届出を済ませることを可能にすることで、市民の利便性の向上と職員の事務の効率化を図る。
	契約手続の簡略化	【都市整備課】 都市公園の維持管理において、地元自治会などの負担軽減と、契約手続の簡素化を図るため、長期継続契約を進めていく。
	通知方法の見直し	【都市整備課】 市営住宅使用料（家賃）通知について、これまでポスト投函を行っていたものすべて郵送へ切り替え、職員の事務負担の軽減を図る。 ※R6から段階的に実施（全3回）
	水道台帳及び受益者負担金（分担金）台帳のデジタル化の検討	【上下水道課】 紙ベースでファイリングされている水道台帳等のデジタル化に向けて検討を行い、文書量の削減及び事務効率化を図る。

令和8年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況（内容）
（２）事務事業の効率化・適正化と働き方改革の推進	講座の見直し及び追加開催の継続	【まなび交流館】 受講者の少ない講座を見直し、需要の高い講座への変更や人気が高い講座の増設などにより、市民へのサービス向上と生涯学習の推進を図る。
（３）民間活力の更なる活用	（新規） 放課後児童クラブの運営方法の見直し	【こども課】 <u>一部の放課後児童クラブの運営業務について、委託先を地域住民でつくる運営委員会から民間事業者へ変更することにより、児童の活動内容の更なる充実及び職員確保の安定化を図る。</u> <u>また、民間事業者による放課後児童クラブの整備に対し補助を行い、民設クラブの開設を促す。</u>
（４）ＩＣＴ（情報通信技術）の有効活用	登記課税連携システムの導入	【税務課】 法務局から紙で提供されている土地・家屋の登記済通知書をオンラインデータで受領し、固定資産税システムに自動入力することで、事務の効率化、省力化を図る。
	介護保険請求システムのクラウド化	【高齢介護課・地域包括支援センター】 令和8年6月のシステム更新に合わせシステムをクラウド化することで、災害へ備えるとともに、他事業所との迅速な連携を可能にする。
	（新規） 訪問介護業務等記録ソフトの導入	【高齢介護課】 <u>令和8年度に更新する「介護保険請求システム」と連携可能なソフトを導入することで、介護の記録から請求事務が一連の流れを通して可能となり、事務の効率化及び訪問記録処理の簡略化を図る。</u>
	（新規） 高齢者実態把握訪問記録のデータベース化	【地域包括支援センター】 <u>令和8年6月から高齢者実態把握の訪問記録を電子化しデータベース化することで、訪問記録の集計や分析を容易にするとともに、委託先とのタイムリーな情報共有が図られた。</u>
	（新規） 母子手帳発行時に配布のパンフレットのデジタル化	【健康センター】 母子手帳発行時に配布している紙媒体のパンフレットを二次元コードを用いたデジタル版に切り替え、事務の効率化と経費の節減を図る。
	（新規） 糖尿病予防教室予約に係る電子申請の導入	【健康センター】 糖尿病予防教室の予約について、電子申請システムによる申請を開始し、市民の利便性の向上を図る。
	（新規） 定期予防接種償還払いの実施	【健康センター】 里帰り出産や入院等の理由により県外等の医療機関で予防接種を受ける場合、償還払いにも対応できるようにし、市民の利便性の向上を図る。
	クマ被害防止	【農業振興課】 クマＡＩカメラを設置し、自動でクマを検知後にメールで市及び地元関係者へ発報することで、クマの出没情報について、市民への速やかな情報提供を図る。

令和8年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況（内容）
(4) ICT（情報通信技術）の有効活用	水道スマートメーター導入による検針業務の効率化	【上下水道課】 水道スマートメーター3台（峰地内）を設置し、遠隔通信による検針を実施する。
	(新規) SIMフリー端末の試験的導入	【こども課】 公立保育所・認定こども園のICTを活用し、デジタルカメラの代わりにSIMフリー端末を試験的に導入することで、保育活動で撮影した写真等が即時にスムーズに活用でき、保育の向上につなげる。
	(新規) 砺波市文化会館・砺波農村環境改善センターのWi-Fi利用促進	【生涯学習・スポーツ課】 Wi-Fi設備の整備により、オンライン会議や配信などインターネットを活用した施設利用ができることを周知し、施設の利用促進を図る。
	(新規) 郷土資料館の各種申請の電子化	【郷土資料館】 資料貸出許可申請書、資料利用許可申請書などの申請書類の電子申請を可能にし、利用者のサービスの向上と業務の効率化を図る。
	(新規) 病院待合室の混雑緩和	【砺波総合病院】 スマートフォンのアプリを活用し、診察の進行状況を確認可能とすることで受診患者及びその付添者の利便性の向上を図る。

3 健全で持続可能な「財政運営」の推進

実施項目	取組事項	取組状況（内容）
(1) 健全な財政運営の推進	(新規) 「公の施設の使用料及び利用料金の適正化に関する基本方針」の策定	【総務課】 「公の施設の使用料及び利用料金の適正化に関する基本方針」を策定し、使用料及び利用料金等について、受益者の公平性と適正化を図るとともに、健全な財政運営の推進を図る。
	(新規) 砺波市リサイクル協会への補助金の見直し	【市民生活課】 効果が限定的と見込まれる砺波市リサイクル協会への補助金を廃止する。
	伐採木の無料配布	【都市整備課】 砺波チューリップ公園南門周辺再整備において伐採した樹木の有効利用を図るため伐採木の無料配付を行い、処分費の削減を図る。
	(新規) 上下水道料金システムの更新	【上下水道課】 呉西6市との共同開発・共同利用による上下水道料金システムを構築し、コストの軽減を図るとともに、広域連携を進める。 (システムの本稼働（予定）：R10.4)
	(新規) 公共施設等の照明のLED化（保育所）	【こども課】 消費電力を削減し、CO2排出量及び維持管理費の低減を図るため、照明のLED化を進める。

令和8年度 行政改革・事務改善事項

実施項目	取組事項	取組状況（内容）
(3) 自主財源の確保と創出	(新規) 負担金の見直し	【商工観光課】 効果が限定的と見込まれる広域観光協議会負担金について見直しを行う。
	剪定枝リサイクルプロジェクトの推進	【農地林務課】 東京臨海副都心まちづくり協議会との包括連携協定に基づき、剪定枝リサイクル堆肥の利用拡大の検討と、花と水と緑にあふれたまちづくり及び持続可能な観光・交流の分野で連携した事業の展開を図っていく。
	マイクロ水力発電による売電収入	【上下水道課】 上中野配水場マイクロ水力発電所における発電電力の売電により収益を確保する。